

平成29年1月24日
電力広域的運営推進機関

東北北部エリアにおける電源接続案件募集プロセスの スケジュールについて

東北北部エリアにおける電源接続案件募集プロセス（以下、「本プロセス」といいます。）については、平成28年10月13日に開始を公表*しておりますが、そのスケジュールについては、対象エリアが広範囲となり検討に時間を要することから後日公表としておりました。

今般、スケジュールの見通しが立ちましたので、別紙のとおり公表いたします。

※広域機関HP 東北北部エリアにおける電源接続案件募集プロセスの開始について
https://www.occto.or.jp/keito/akusesu/files/161013_ntohoku.pdf

以 上

(別紙)

東北北部エリア電源接続案件募集プロセスのスケジュール

1. スケジュール

平成28年10月13日	・電源接続案件募集プロセス開始・公表
平成29年 3月上旬頃	・募集要領の公表
平成29年 3月上旬頃 ～ 3月中旬頃	・応募の受付開始 ・説明会の開催
平成29年 4月下旬頃	・応募の受付締切
平成29年 5月上旬頃	・接続検討の開始
平成29年 6月下旬頃	・接続検討結果（第1段階）の回答
平成29年 7月上旬頃 ～ 8月上旬頃	・プロセス参加（接続検討）継続の意思確認
平成30年 1月下旬頃	・接続検討結果（第2段階）の回答
平成30年 2月上旬頃 ～ 3月下旬頃	・入札の受付締切 ・入札保証金の入金期限 ・開札（優先系統連系希望者の決定） ・再接続検討の開始
平成30年 7月下旬頃	・再接続検討結果の回答
平成30年8月上旬頃 ～ 9月下旬頃	・再接続検討の結果を踏まえた共同負担意思の確認 ・工事費負担金補償契約の締結 ・電源接続案件募集プロセスの完了 ・電源接続案件募集プロセスの結果公表

- ・想定を上回る申込み（件数・容量）があった場合、検討期間等が延長となる場合があります。

(スケジュール概要 (予定))



※1：接続検討回答（第1段階）：プロセス応募者の早期の事業性判断に寄与するよう募集対象工事を除く特別高圧（電源線及びその他供給設備）の設備対策内容及び標準単価に基づく概算工事費を提示します。（詳細は、募集要領（平成29年3月上旬頃公開予定）にてご確認下さい。）

※2：暫定対策：参考参照

2. プロセス実施期間について

本プロセスの対象エリアが広範囲であり多数の連系希望量が想定されること及び対策工事が基幹送電系統に及ぶこと等から、プロセス実施期間が長期間となることが想定されますので、円滑に進めるために接続検討回答の2段階化等の取組を実施します。

その他の方策についても、継続して検討します。

なお、本書面に記載する事項は本プロセススケジュール公表時点の見込みに基づくものであり、今後の詳細検討の結果、記載内容に変更が生じる可能性がありますので、ご留意ください。

以上

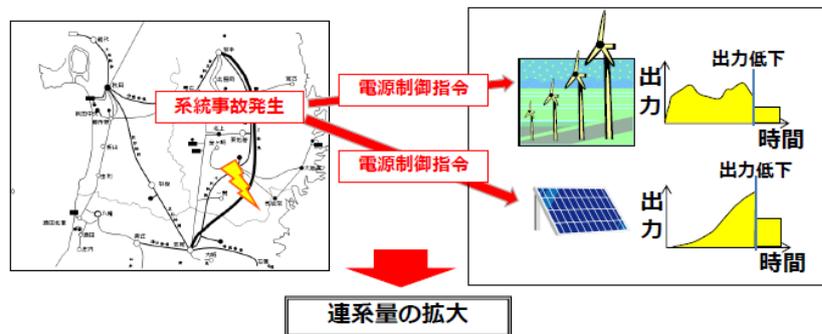
【当面の連系量拡大方策（暫定対策）について】

本プロセスは、大規模かつ工期の長い設備対策工事が必要と想定されるため、東北電力において本プロセスと協調して、早期に連系可能となる暫定対策（下図参照）を実施します。暫定対策による連系可否通知時期については、極力早期に事業者へお知らせ出来るように、優先系統連系希望者の決定時点とします。

電源制御※による連系量の拡大

P5

- 東北部エリアの電源接続案件募集プロセスは、長期の工期を要する大規模なものになることが見込まれる。このため、工事期間中においても再エネ事業者が系統連系可能となる当面の系統運用の検討が必要
- 新規電源については、系統事故（落雷等の天災など）起因による電源制御を条件とすることで当面の系統運用による連系量は拡大できる見込み。



※電源制御：発電設備の即時制御から時間オーダーの制御までの電源出力制御の総称をいう。

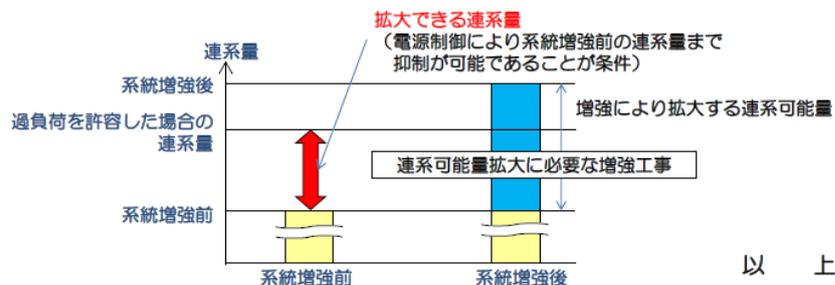
電源制御の実施による連系量拡大の条件

P7

- 電源制御による連系量の拡大は、あくまで当面の措置であるため、再エネ事業者が系統連系するためには、通常考え方に加え、以下のような条件が前提。

【条件】

- 連系可能量が確保できる系統増強工事が計画されていること。
- 系統増強前系統に連系した場合において、事故時に1線路または1変圧器が停止した場合に、当該事業者を含めた発電事業者の電源制御により、過負荷が解消できること。
- 作業停止時においても、発電設備が連系している線路以外の線路等の過負荷が見込まれる場合、電源制御を適用すること。



(出典：第8回系統ワーキンググループ(H28.10.14)資料)